

委員長報告

■ 財団支援部門 部門委員長 藤嶋 剛史



10月から11月まで米山特別寄付を募集しております。本日ご協力いただいた皆様ありがとうございました。次回11月30日例会でも募集しますが、クラブ60周年に優秀な奨学生を獲得できるように、皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

また、次回例会は財団月間にちなみ、地区財団部門資金推進委員会 荒蒔良和委員長をお招きし財団への理解を深める卓話を行います。皆様のご参加よろしくお願いたします。

■ 親睦委員会 委員長 風岡 淳一

本日クリスマス例会のご案内をボックスに投函致しました。11/18(水)までに参加・不参加の回答を、参加される方は11/30(月)までに登録料のお支払いを事務局にしてください。たくさんの方のご参加をお待ちしております。



卓話

■ 卓話者 ■ ジャーナリスト 鈴木 哲夫 様



テーマ
「日本の今後のゆくえ」

福岡県出身、62歳

経歴

- 82年 テレビ西日本報道部記者
- 92年 フジテレビ報道センター政治部出向
- 94年 テレビ西日本報道部
福岡県警記者クラブキャップ
- 95年 東京MXテレビ
東京ニュースセンター編集長
- 01年 朝日ニュースター報道制作本部
報道制作部長
- 07年 日本BS放送(BS11)
執行役員・報道局長
- 13年 フリージャーナリスト

※ご紹介 プログラム委員会 委員長 小林 政良



社会部記者出身。社会部記者として政治を見る。
原点は「人の命は重い」との思いで取材。
人間ドラマから政治が見えてくる。

菅義偉 政権

どんな政権なのか、国家観が見えてこない
各論先行…「アールースモールサクセス、早い時期に小さくてもいいから見える成功事例を」そのうち総論が見えてくるとの考え方

どのように見るか
現在 =
3次補正をまとめている
15か月予算(コロナ対策)



解散総選挙

年明け有力だが、12月にもエックスデーか
・都議選もあり2月以降の総選挙はない
・オリンピックの有無

菅政権の今後

安倍政権の流れでの組閣。当初、ワンポイントリリーフと見られていた菅氏
=菅氏と二階俊博氏との信頼関係(二階流の人心掌握術)

※法務大臣 上川陽子氏、国家公安委員長 小此木八郎氏
=菅派に近い人選
「権力を維持するために法務・警察を押さえる」(菅氏) → 長期政権を見据えているのではないか
※内閣人事局=官僚の人事を内閣が握る → 政権を維持

対: 下村博文氏・岸田文雄氏 → 自民党内で新たな権力闘争が起こる

学術会議問題

安倍政権時より始まる、担当 杉田和博氏
6名の政治信条、行動、思想信条に偏り
末端がいじめられる→権力が強くなる傾向

社会保障について (=分断統治)

国民負担・企業負担=増加
少子高齢化
75歳以上(190万人)の医療費負担を一割か